

令和8年度
第1回川口市文化財保護審議会
会 議 資 料

日 時 令和8年7月29日（水） 午後2時00分

場 所 川口市役所第一本庁舎 5階 503・504会議室

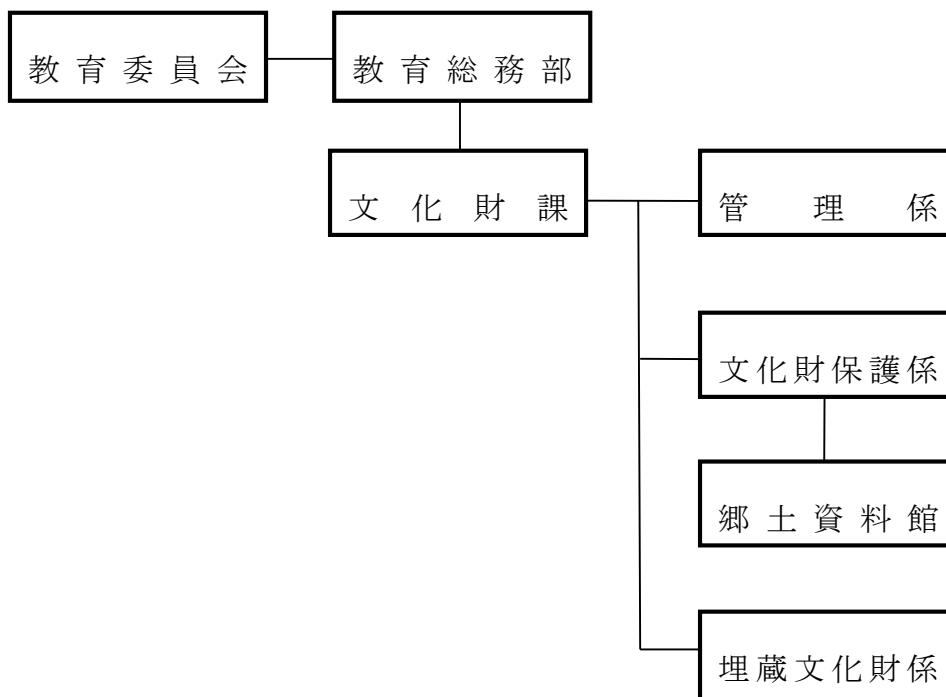
川口市教育委員会

川口市文化財保護審議会委員名簿

(任期 令和8年7月17日から令和10年7月16日)

氏 名	担 当	備 考
有元 修一	有 形	大学名誉教授
金箱 文夫	埋 蔵	元川口市職員
黒津 高行	有 形	大学名誉教授
後藤 治	有 形	顧問
鈴木 淳	有 形	大学教授
鈴木 誠	記念物	大学名誉教授
田村 均	有 形	大学名誉教授
西口 由子	有 形	元県職員
西沢 淳男	有 形	大学教授
三田村 佳子	民 俗	元県職員

川口市教育委員会事務局



令和 8 年度

第 1 回 川口市文化財保護審議会

次 第

日 時 令和 8 年 7 月 29 日 (水)
午後 2 時
場 所 川口市役所第一本庁舎
5 階 503・504 会議室

◎ 委 嘱 式

- 1 開 会
- 2 委嘱書交付
- 3 教育総務部長あいさつ
- 4 委員・事務局紹介

◎ 第 1 回川口市文化財保護審議会

- 1 開 会
- 2 会長・副会長の選出
- 3 会長・副会長あいさつ
- 4 議事録署名委員の指名
- 5 議 事
 - (1) 令和 8 年度文化財保護事業計画について
 - (2) 指定候補文化財の調査について
(赤山陣屋跡遺跡・赤山曲輪遺跡出土遺物)
- 6 報 告
 - (1) 史跡見沼通船堀保存活用計画策定協議会について
 - (2) 県指定木造不動明王立像について
- 7 その他
- 8 閉 会

5 議 事

(1) 令和8年度文化財保護事業計画について

ア 指定文化財の保護・管理事業

- (ア) 国指定重要有形民俗文化財「木曾呂の富士塚」管理事業
 - ・樹木管理、管理作業
- (イ) 赤山陣屋跡保存整備事業
 - ・樹木管理、管理作業、用地賃貸借、用地購入（1,005 m²予定）
- (ウ) 重要文化財「旧田中家住宅」保護・管理事業
 - ・建物管理、庭園管理、各種修繕
 - ・耐震改修工事について
- (エ) 指定文化財防火管理状況査察（消防局共催）
 - ・文化財防火デーに合わせて実施
- (オ) 補助事業等
 - ・指定文化財管理維持費の交付
 - ・無形民俗文化財保存伝承活動事業費補助金の交付

イ 文化財調査・記録事業

- (ア) 指定候補文化財調査
 - ・川口鋳物ストーブ製造用具の調査について
- (イ) 市内文化財現況調査
 - ・「平剣」縞見本調査
- (ウ) 民俗文化財調査
 - ・鋳物業関係資料及び民具資料等の収集・調査・整理事業

ウ 文化財普及啓発事業

- (ア) 夏休み子ども体験教室
 - ・「夏休みスタディ・サポート」7月19日（日）～8月30日（日）
 - ・「まが玉をつくろう」8月20日（木）、21日（金）
 - ・「ベーゴマ加工教室」8月11日（火祝）

(イ) 郷土資料館実施事業

- ・企画展 中山家文書に関するもの 令和8年11月開催予定
- ・企画展 伊奈氏に関するもの 令和9年1月開催予定

(ロ) 歴史自然資料館管理運営事業

- ・業務委託による運営
委託業者 株式会社デジタル SKIP ステーション
年間12回以上のワークショップ等を予定

(ハ) 文化財調査報告会の開催

- ・指定文化財等の報告を中心に令和9年3月開催予定

(ニ) 文化財マップの増刷

(ホ) 広報活動（公式HP、SNS、YouTube）

エ 協力事業

(ア) 学校連携事業

- ・歴史教室及びオンライン社会科見学の実施
- ・校外学習の受入れ、見学対応
- ・開校記念関係（周年行事、記念誌等）の資料提供
- ・学習支援コンテンツ「おうちで博物館～うち★博」の作成、公開
- ・令和8年度「かわぐち理社クエスト」協力

(イ) 取材対応及び講演会等への講師派遣等

オ 古文書等文献資料の調査・記録・管理・普及活用事業

(ア) 古文書・古書籍・写真等の収集・調査・整理

- ・市民からの資料調査の依頼により、随時、調査・整理等を実施

(イ) 古文書等文献資料保管・管理事業

- ・市で所蔵している文献資料等の保管・管理を引き続き実施

(ロ) 古文書講座の開催

- ・古文書初級講座「古文書ってなに？」開催
日 時 10月10日（土）、11日（日）、12日（月祝）
13：00～14：30

- 定 員 20 名
- 講 師 古文書調査員
- 参加費 無料
- ・ 古文書中級講座 2 月頃実施予定

カ 遺跡発掘調査事業

- (ア) 民間開発、個人住宅建設等に係る確認調査
 - ・ 7 月 15 日現在 試掘調査 8 件（国庫 8 件）
- (イ) 民間開発、個人住宅建設等に伴う本発掘調査及び報告書作成・刊行
 - ・ 区画整理に伴う個人住宅建設等の調査
 - 小谷場貝塚遺跡第 39 次調査（5 月 19 日～6 月 16 日）
 - 小谷場貝塚遺跡第 40 次調査（6 月 17 日～7 月 27 日終了予定）
 - 宮合貝塚遺跡第 19 次調査（11 月開始予定）
- (ロ) 公共事業工事に伴う本発掘調査及び報告書作成・刊行
 - ・ 宮合貝塚遺跡第 18 次調査（区画整理・民間委託）
 - ・ 小谷場貝塚遺跡第 38 次調査（区画整理・民間委託）
- (ハ) 令和 7 年度国庫補助事業の報告書作成作業
 - ・ 令和 7 年度国庫補助試掘調査 20 件
- (ニ) 川口市遺跡調査会未刊行報告書作成業務
 - ・ 宮合貝塚遺跡第 8 次調査報告書作成
- (ホ) 出土品保存処理業務委託
 - ・ 県指定三ツ和遺跡出土木簡附井戸枠補強材 4 点
- (ヘ) 埋蔵文化財収蔵資料の整理
 - ・ 呷原遺跡第 1 次調査再整理報告書
- (コ) 埋蔵文化財包蔵地の変更増補

キ 埋蔵文化財包蔵地確認業務

- (ア) 埋蔵文化財窓口・FAX 対応

ク 史跡等保存活用計画策定業務

(ア) 史跡見沼通船堀保存活用計画策定

ケ その他

(ア) 『「伊奈氏ゆかりの地」歴史・文化的交流に関する協定』について

5 議 事

(2) 指定候補文化財の調査について

種 別	有形文化財考古資料
名 称	赤山陣屋跡遺跡及び赤山曲輪遺跡出土遺物
内 容	磁器、陶器、金属製品、土製品、石製品
所在地	川口市芝園町3-18
所有者	川口市
年 代	江戸時代（17世紀前半～18世紀後葉）

(1) 遺跡の概要と発掘調査成果について

① 赤山陣屋跡遺跡の概要と発掘調査成果

赤山陣屋跡の本格的な発掘調査は、川口市教育委員会による保存整備事業に伴い行われ、平成元年～平成10年（第4次～第12次調査）にかけて西堀、南西堀、北堀、東堀、南堀、二の丸で調査が行われた（図1・2）。

出土する遺物の大半は陶磁器である（図3）。磁器は碗類や皿類の食膳具が多い。肥前産の製品が大半を占め、17世紀前半の初期伊万里も少量含まれる。陶器も碗類や皿類の食膳具が多く、播鉢、鍋、壺類等の調理具などもみられる。瀬戸・美濃産が大半を占め、京焼・信楽・肥前産の製品も出土する。磁器、陶器ともに17世紀代の製品が確認されるが、中心となるのは18世紀代の製品である。土器類は灯明具・かわらけ、鉄製品は煙管が高い割合を占める。

遺物は南堀跡東半分（第9次調査）からの出土が多いが、南堀は陣屋表門であるため廃棄場所としては適さない。寛政四年（1792）の伊奈氏改易に伴い赤山陣屋を放棄する際に一括廃棄された可能性も考えられる。

調査回数	検出遺構	近世遺物
第4次調査	西堀	磁器類：肥前・瀬戸・美濃、初期伊万里産の碗、皿類。
第5次調査	南西堀	
第6次調査	北堀	
第7次調査	東堀（南半分）	
第8次調査	南堀（西半分）	陶器類：瀬戸・美濃、京焼、信楽、肥前産の碗、皿類。瀬戸・美濃、明石、堺、丹波産の播鉢、播鉢、小壺、茶道具類。
第9次調査	南堀（東半分） 溝状遺構1、柱穴群、土坑	
第10次調査	二の丸（北半分） 土坑1、柱穴、溝状遺構5、井戸1、地下室1	
第11次調査	二の丸（中央部） 溝状遺構12、地下室1、土坑1、柱穴、建物跡1	
第12次調査	二の丸（南半分） 溝状遺構8、土坑1、柱穴、貼床1	土器類：かわらけ、火消壺、植木鉢、焙烙、焼塩壺、灯明皿、灯明受皿、瓦。
		鉄製品：銭貨、煙管。
		土製品：人形、泥面子。
		石製品：砥石、硯、基石。

② 赤山曲輪遺跡の概要と発掘調査成果

赤山曲輪遺跡は赤山陣屋跡遺跡の南側に位置し、「赤山陣屋敷絵図面」では伊奈家家臣の屋敷跡に相当する（図1・2）。大規模な発掘調査は、平成24～29年（2012～2019）にかけての赤山歴史自然公園整備事業及び火葬施設整備事業に伴い行われた。家臣屋敷に関連すると考えられる掘立柱建物跡、溝状遺構、井戸跡、地下室などが検出された。

第3次～第7次調査では、屋敷地を区画する溝跡や門跡、掘立柱建物跡などが検出された。屋敷地内の土坑からは17世紀中葉～後葉を中心とする陶磁器類のほか焼塩壺、煙管、漆器、鏝等が出土した。陶磁器の中には中国明朝～清朝期の輸入品も含まれる（図4）。

第2次調査では地下室から大量の陶磁器・土器類が出土し、茶器や花器、文房具、化粧道具など多種にわたる出土品が確認された（図5）。

調査回数	検出遺構	近世遺物	赤山陣屋絵図表記
第1次調査	竪穴状遺構5、溝状遺構2、小穴群2、土坑2、井戸2、	磁器類：肥前・波佐見・平戸、瀬戸・美濃、中国系景德鎮漳州窯の碗類。	牛尾源蔵屋敷地 山田文吉屋敷
第2次調査	地下室1・溝状遺構1・土坑・柱穴		奥村吉蔵上がり屋敷
第3次調査	掘立柱建物1・溝状遺構10・井戸1・土坑11・地下室11・小穴16	陶器類：瀬戸・美濃、肥前、志戸呂、京焼、信楽窯の碗、皿、鉢、播鉢、小壺、文房具、化粧道具、茶道具類。	新井孫八屋敷地
第4次調査	掘立柱建物7・柵列5・溝状遺構28・井戸4・土坑17・地下室1・小穴68		牛尾源蔵屋敷地
第5次調査	竪穴建物1・溝状遺構4・墓坑1・地下室1・小穴7	土器類：かわらけ、火消壺、植木鉢、焙烙、焼塩壺、瓦 鉄製品：鏝、銭貨、煙管。	新井孫八屋敷地
第6次調査	掘立柱建物9・柵列3・溝状遺構47・礫群1・井戸8・土坑22・地下室22・小穴60		牛尾源蔵屋敷地
第7次調査	掘立柱建物5・柵列10・溝状遺構45・井戸1・土坑24・小穴147	土製品：人形、泥面子。 石製品：砥石、硯、基石。	田口右衛門屋敷地 牛尾源蔵屋敷地

（3）赤山陣屋跡遺跡及び赤山曲輪遺跡出土遺物の特徴について

東京都心の再開発に伴い江戸遺跡の発掘調査件数が急増している。東京都心では江戸時代から現代まで繰り返し開発が行われてきたため、江戸時代前葉から中葉までの遺構が残存する例は少なく、出土する遺物も江戸時代後葉～末葉のものが中心となる。また、江戸時代以降の火災、震災等により陶磁器の模様が消えてしまい年代推定や産地同定等が困難である。

赤山陣屋跡遺跡及び赤山曲輪遺跡から出土する陶磁器類は17世紀前葉から18世紀後葉頃までの製品が多く、江戸遺跡で確認することが困難である江戸時代前葉～中葉までの陶磁器類が良好な状態で確認できる点で資料的価値が高いといえる。また、多種多様な遺物が出土しており、陣屋の機能や旗本家臣の生活を知るうえでも重要な資料といえる。

陶磁器類、土製品、瓦、煙管などの中には型式編年から生産時期の推定ができるものがある。これらの年代推定の成果と文献史料の研究成果を照らし合わせ、赤山陣屋の変遷についての検討を行うことができる（図6）。赤山陣屋跡遺跡及び赤山曲輪遺跡から出土する遺物は、17世紀前葉から寛政四年の伊奈氏改易までの限られた時間の遺物であるため、今後の考古学調査における年代推定の基準資料となり得ることからも貴重な資料といえる。

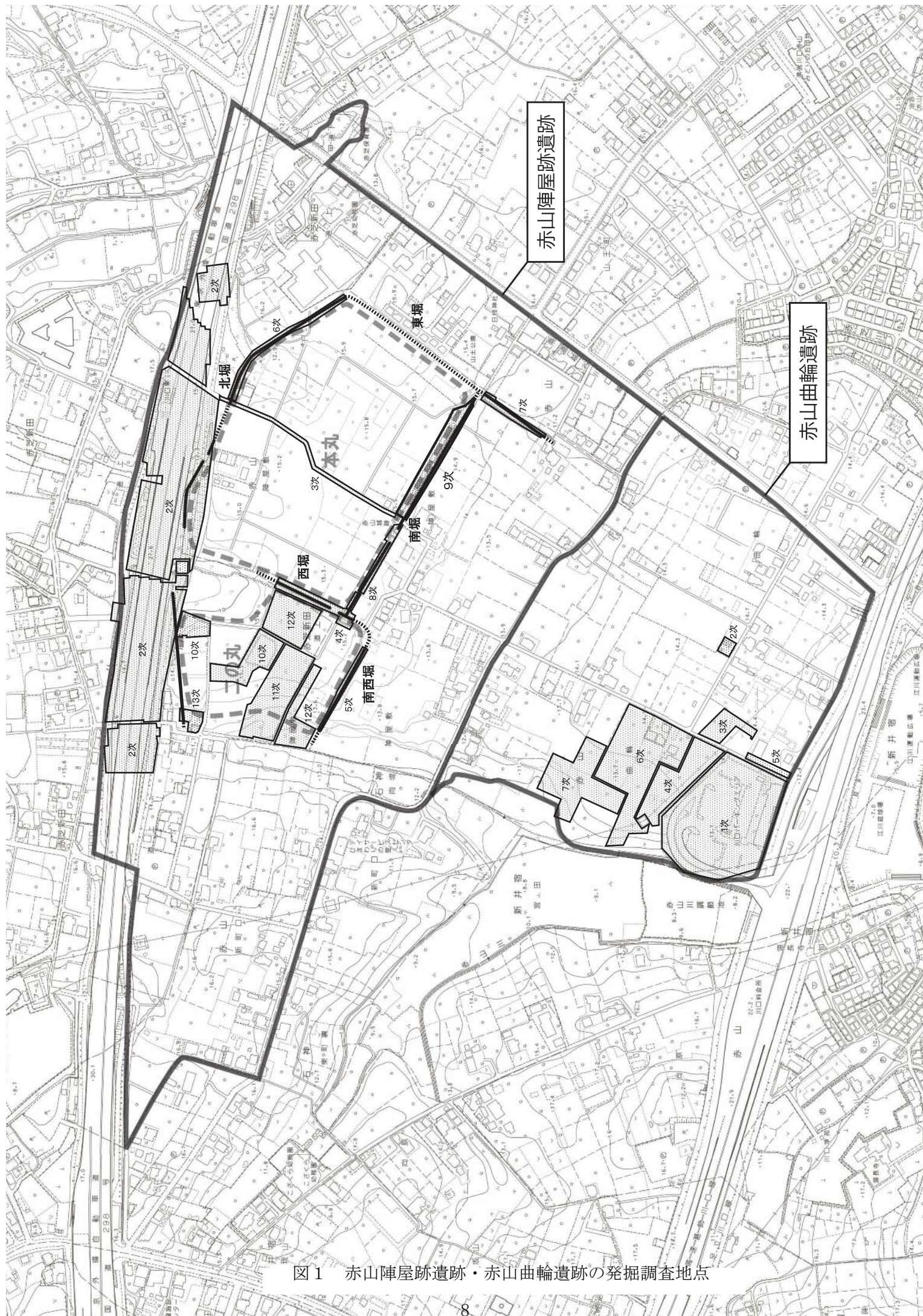


図1 赤山陣屋跡遺跡・赤山曲輪遺跡の発掘調査地点



図2 赤山陣屋敷絵図面と発掘調査範囲の重ね合わせ図



赤山陣屋跡遺跡第9次調査 南堀跡出土磁器椀類



赤山陣屋跡遺跡第9次調査 南堀跡出土磁器皿類



赤山陣屋跡遺跡第9次調査 南堀跡出土陶器類



赤山陣屋跡遺跡第9次調査 南堀跡出土焙烙



赤山陣屋跡遺跡第9次調査 南堀跡出土焙烙



赤山陣屋跡遺跡第9次調査 南堀跡出土かわらけ



赤山陣屋跡遺跡第9次調査 南堀跡出土土人形・基石



赤山陣屋跡遺跡第9次調査 南堀跡出土鉄製品



赤山曲輪遺跡第3次調査 SD75



赤山曲輪遺跡第3次調査 SD75 中国磁器



赤山曲輪遺跡第3次調査 SK39



赤山曲輪遺跡第3次調査 SK39
中国系景德镇窯青花芙蓉手大鉢



赤山曲輪遺跡第6次調査 SK60



赤山曲輪遺跡第6次調査 中国磁器



赤山曲輪遺跡第4次調査 鐙

図4 赤山曲輪遺跡（第3・4・6次調査）出土遺物



赤山曲輪遺跡第2次調査 徳利・そば猪口・盃



赤山曲輪遺跡第2次調査 筆立て・香炉・花器・水注



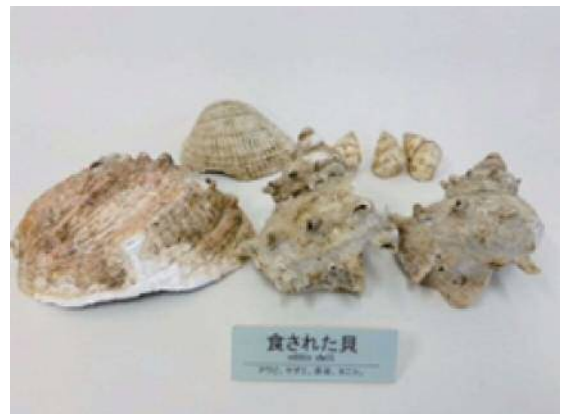
赤山曲輪遺跡第2次調査 飯桶・紅皿・双耳壺



赤山曲輪遺跡第2次調査 四耳壺

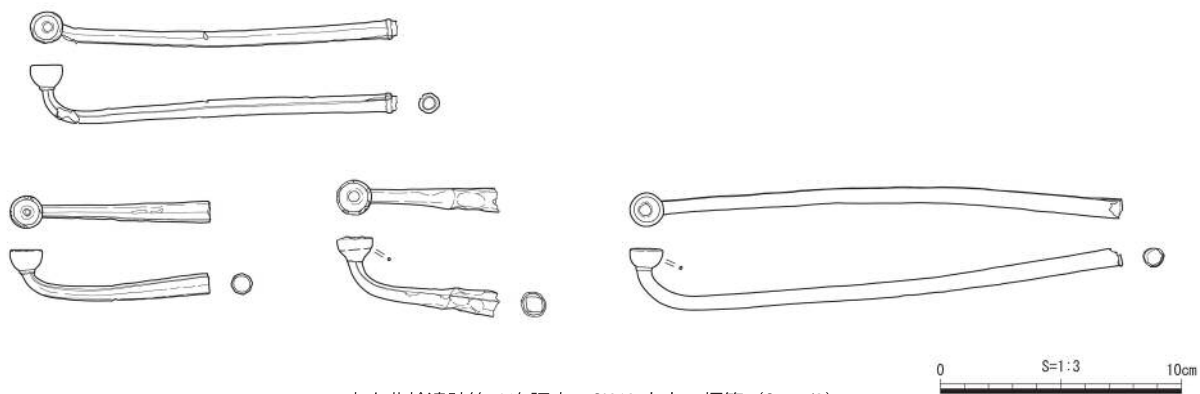


赤山曲輪遺跡第2次調査 焼塩壺

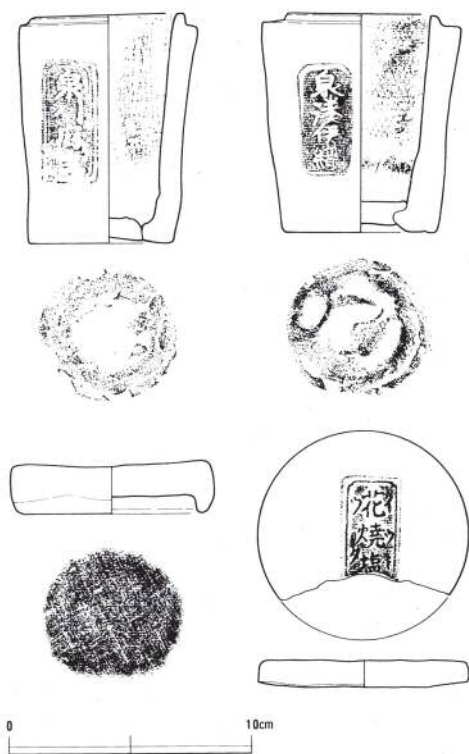


赤山曲輪遺跡第2次調査 食された貝

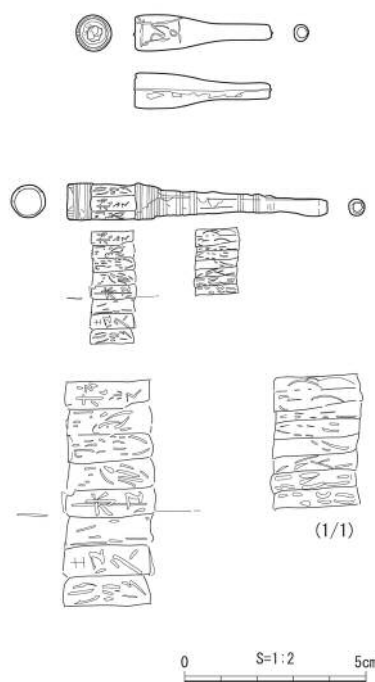
図5 赤山曲輪遺跡（第2次調査）出土遺物



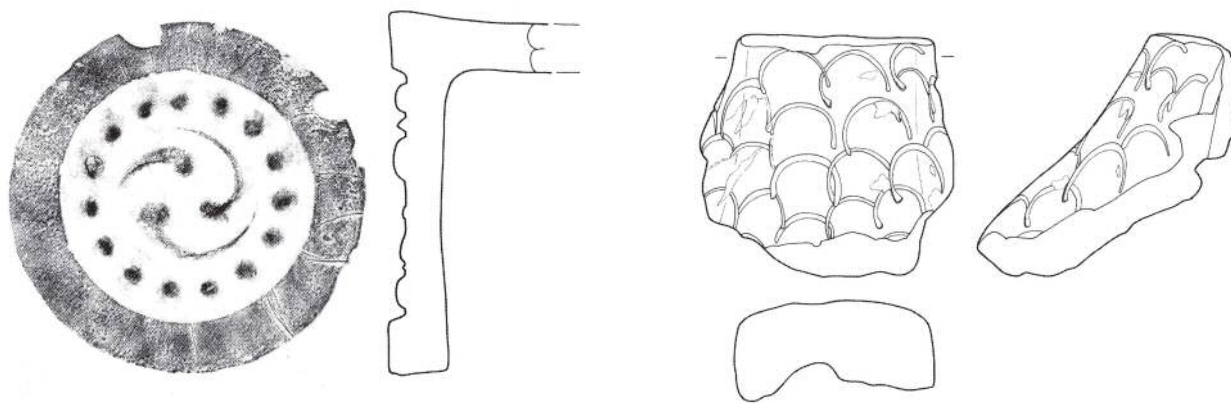
赤山曲輪遺跡第6次調査 SK60 出土 煙管 (S=1/3)



赤山曲輪遺跡第2次調査 地下室出土 焼塩壺 (S=1/3)



赤山曲輪遺跡第6次調査 SK60 出土 煙管 (S=1/2)



赤山陣屋跡遺跡第9次調査 堀出土 瓦 (S=1/3)

図6 赤山陣屋跡遺跡・赤山曲輪遺跡出土 焼塩壺・煙管・瓦

6 報 告

(1) 史跡見沼通船堀保存活用計画策定協議会について

木曽呂の富士塚を含む国史跡見沼通船堀の保存計画策定のための協議会について、第1回目が令和8年5月22日、第2回目が7月29日に開催された。第3回目の協議会は8月19日を予定しており、第1回～第3回までに保存活用計画案についての検討を行う予定である。9月下旬にはパブリックコメントを実施し、その結果をふまえ第4回協議会で検討を行う。

[保存活用計画策定協議会]

- ・第1回保存活用計画策定協議会

日 時：5月22日（金）13時～16時30分

屋内会議：さいたま市立尾間木公民館

保存活用計画制度等の説明、計画策定スケジュール、計画素案の検討(第1～3章)

現地視察：見沼通船堀、鈴木家住宅、水神社、木曽呂の富士塚

- ・第2回保存活用計画策定協議会

日 時：7月29日（水）10時30分～12時

場 所：さいたま市役所

協議内容：計画素案の検討(第4章以降)

[保存活用計画策定検討委員会]

- ・第1回史跡見沼通船堀保存活用計画策定検討委員会

日 時：5月14日（木）13時～15時

場 所：さいたま市役所

協議内容：史跡見沼通船堀保存活用計画に策定に関わる部署との協議委員会。

※必要に応じて2～3回開催をする予定。

史跡見沼通船堀保存活用計画策定協議会 名簿

1. 協議会委員 (敬称略)

区 分	氏 名	担 当 ・ 所 属	備考
学識経験者	老川 慶喜	歴史資料担当、立教大学名誉教授	
	山本 孝文	考古学・史跡、日本大学教授	
	渡辺 洋子	建築史、芝浦工業大学名誉教授	
	原 直史	日本近世流通史、新潟大学教授	
	有元 修一	民俗学、目白大学名誉教授	
文化財所有者	鈴木 甫	鈴木家住宅所有者、地元代表	
	八島 浩一	見沼代用水土地改良区管理部長	

2. オブザーバー（文化財関係行政機関） (敬称略)

区 分	氏 名	担 当 ・ 所 属	備考
文化庁	浅野 啓介	文化資源政策・記念物課 文化財調査官（史跡担当）	
	前田 俊一郎	文化資源政策・記念物課 主任文化財調査官（民俗文化財担当）	
埼玉県	町田 歩未	文化財・博物館課 指定文化財担当主任	
	宇高 美友子	文化財・博物館課 史跡・埋蔵文化財担当主事	

3. 事務局

市 名	担当部署	氏 名
さいたま市	教育委員会事務局 生涯学習部文化財保護課	課長 金子 洋幸 課長補佐兼史跡整備係長 井上 拓巳 史跡整備係主査 菅沼 翔伍 史跡整備係主事 本澤 航
川口市	教育委員会事務局 教育総務部文化財課	課長 上野 浩一 埋蔵文化財係主任 浅井 希

保存活用計画策定スケジュール

時 期	内 容	備 考
令和7年度 3月	協定締結	さいたま市2月議会、川口市3月議会で予算成立後 ※さいたま市3/11、川口市3/23
令和8年度 4月	事業開始 協議会・検討委員会発足	史跡部門担当と随時協議
5月 14日	史跡見沼通船堀保存活用計画策定検討委員会	
5月 22日	第1回策定協議会	
7月 中旬	第2回策定協議会	
8月	第3回策定協議会	
9月	パプコメ実施前議会報告 パプコメ実施	さいたま市9月定例会※調整中 1か月間程度
10月	パプコメ結果反映 埼玉県確認依頼	
11月 中・下旬	第4回策定協議会	
12月	パプコメ実施後議会報告 関連部門確認依頼 最終素案提出 修正・指摘の反映	両市とも12月定例会 発掘関係は埋文担当、整備関係は整備部門。 史跡部門担当へ。
1月	校正作業	
末日	印刷・刊行	
2月 下旬ごろ	申請	史跡部門担当へ。申請時期は要個別相談。
3月	認定	3月度文化財分科会

史跡見沼通船堀保存活用計画策定検討委員会

参加者名簿

課所長名	役割
経済局 商工観光部 観光国際課 課長	観光・国際関係
都市局 みどり公園推進部 見沼田圃政策推進課 課長	見沼田圃関係
都市局 みどり公園推進部 都市公園課 課長	見沼通船堀公園関係
建設局 下水道河川部 河川課 課長	河川関係
緑区役所 区民生活部 コミュニティ課 課長	緑区自治会・コミュニティ関係
教育委員会事務局 学校教育部 教育課程指導課 課長	地域学習・学校教育関係
教育委員会 生涯学習部 博物館 館長	生涯学習・地域学習関係
教育委員会事務局 生涯学習部 文化財保護課 課長	史跡の保存・活用関係(さいたま市)
川口市教育委員会事務局 教育総務部 文化財 課 課長	史跡の保存・活用関係(川口市)

6 報告

(2) 県指定木造不動明王立像について

(1) 埼玉県指定文化財《木造不動明王立像》の概要

種 別	有形文化財 彫刻
名 称	木造不動明王立像
員 数	1 躯
所有者	宗教法人 地藏院（川口市桜町 5 丁目 5-39）
年 代	鎌倉時代
技 法	寄木造（桧）、玉眼、古色仕上げ（現状）
制作者	不明（慶派仏師）
法 量	53.3 cm
後 補	①台座 ②羂索 ③瓔珞 ④宝剣 ⑤火炎光背



〔指定の経緯〕

中世の鎌倉街道中道、近世の日光御成道の沿線に位置する真義真言宗の箱崎山錫杖寺地藏院に伝来した《木造不動明王立像》は、昭和 54 年に旧鳩ヶ谷市内において埼玉県による仏像一斉調査が行われた際、鎌倉時代（13 世紀前半頃）の慶派仏師による制作が指摘され注目を集める（調査者・林宏一氏）。身体を斜めに構え、右腕の宝剣を振り上げた躍動感のある特徴的な姿をしており、関東における慶派様式の流入、受容を考える上で貴重な作例と評価されたことから、昭和 55 年 3 月 29 日に埼玉県指定文化財に指定される。

〔近年の動向〕

- ・平成 21 年、埼玉県に 20 年間寄託されていた不動明王像が地藏院に返却される。
- ・平成 22 年 11 月 18 日、地藏院・小室雄充住職が不動明王像の右足裏の墨書「主栄快」（栄快は運慶の兄弟弟子）等を根拠に制作発願者は近江佐々木氏でないかと推論する。¹
- ・平成 24 年 7 月、清泉女子大学・山本勉教授が「本像は鎌倉時代初期に、運慶周辺の仏師の、ないしはこれに影響を受けた仏師の、清新な作風をしめす佳作として評価」する。²
- ・平成 29 年 4 月 29 日、不動堂の落慶法要が行われる（以降、本像を毎月 28 日公開）。
- ・平成 30 年 1 月 13 日から 3 月 11 日にかけて神奈川県立金沢文庫の特別展「運慶 鎌倉幕府と霊験伝説」に展示される。
- ・平成 30 年 9 月 15 日から 11 月 25 日にかけて三井記念美術館の特別展「「仏像の姿」～微笑む・飾る・踊る～」に展示される。
- ・平成 31 年 3 月 23 日、同志社大学・井上一稔教授が地藏院にて不動明王像を調査する。構図の類似から関係性が窺われる新発見の光明寺（京都府綾部市）不動明王像と比較し、光明寺の方が制作年代は新しく大型であることが指摘される。³
- ・令和 7 年 9 月 30 日から 12 月 21 日にかけて、奈良国立博物館（以下、奈良博）の名品展「珠玉の仏たち」に展示される。

¹ 小室雄充「地藏院の不動明王と梵鐘から導き知る鎌倉時代の鳩井郷の情勢」（『郷土はとがや』第 66 号、2010 年 3 月）

² 山本勉「地藏院蔵 木造不動明王立像」（『國華』第 1401 号、2012 年 7 月）

³ 小室雄充「地藏院不動明王がつなぐ点と線」（『川口史林』第 87 号、2022 年 3 月）

(2) 奈良国立博物館における修理及び調査

地蔵院では不動明王の縁日（毎月 28 日）に本像の前で護摩焚を実施し、展示会で公開を図るなど、保存・活用に力を入れる。仏教関係者に本像の修理について相談したところ、奈良博を紹介され、館内の公益財団法人美術院の工房で施工ができる情報を得る。奈良博学芸員の実見を経て、寄託による公開・修理の運びとなる。地蔵院住職より川口市文化財課に報告があり聞き取りを行うとともに、埼玉県文化財・博物館課と情報共有を図り、所在場所変更届を進達する。令和 7 年 3 月 7 日、日本通運が搬送し、その後修理前の展示が行われる。

〔損傷現況〕

- 1) わずかに塵埃が付着している。
- 2) 各所で古色が下地から浮き上がり、剥落し、一部白下地が露出する箇所あり。
- 3) 頭部の差首の矧ぎ目が離れている。
- 4) 軀部背面左寄り、左上膊半ば、左脚割足位置等の各矧ぎ目で緩みや切れがみられ、左脚割足位置では材に動揺がある。
- 5) 腰帯の結び目からの左右垂下部は、取り付けの釘に動揺がある。
- 6) 持物（絹索・宝剣）が後補である。
- 7) 奈良博が実施した X 線 CT 調査により、背面の腰布下端中央を約 2 cm 四方掘り窪めて納入品を納め、板材で蓋がされていることが判明する。

〔修理仕様〕

- 1) 付着する塵埃は筆等で払い、清掃する。
- 2) 古色の浮き上がりは、膠・樹脂等で剥落止めを行う。古色が剥落し白下地が露出する箇所は、古色を施し整える。
- 3) 頭部差首の矧ぎ目の離れは、漆や膠等で接着し、矧ぎ目の補修を行う。
- 4) 軀部背面左寄り、左上膊半ば、左脚割足位置等の緩みや切れがみられる矧ぎ目は、必要に応じて解体して矧ぎ面を掃除し、漆や膠等で接着し、矧ぎ目の補修を行う。解体不要の場合は、矧ぎ目の隙間に膠を差し入れて接着を強化し、矧ぎ目の補修を行う。
- 5) 動揺がみられる腰帯の左右垂下部は、必要に応じて取り外し、膠等で接着し、元の位置にくぎを打ち込み固定する。
- 6) 後補の持物（絹索・宝剣）は別保存都市、桧材で新補し漆箔仕上げとする。絹索の紐は絹製の五色の紐を新補する。
- 7) X 線 CT 調査により確認した納入品は、納める箇所の蓋を取り外して納入品を取り出す。取り出した納入品を元に戻すかは調査検討し、蓋を膠で接着して復位し、矧ぎ目を木屎漆で修整する。

〔今後の日程〕

- ・令和 9 年度、奈良博内において美術院が修理施工を計画しており（工期 1 年間）、補助金の交付を予定している（補助率：県 1/2、市 1/4）。
- ・奈良博では、新発見の納品物など本像の調査を実施中である。事前の見解では制作年代が平安時代末頃に遡る可能性があるなど、重要文化財に相当する見込みもありうる。
- ・令和 10 年度、奈良博では修理後の本像の展示を予定しており、川口市・地蔵院に戻るまで 2～3 年がかかる。



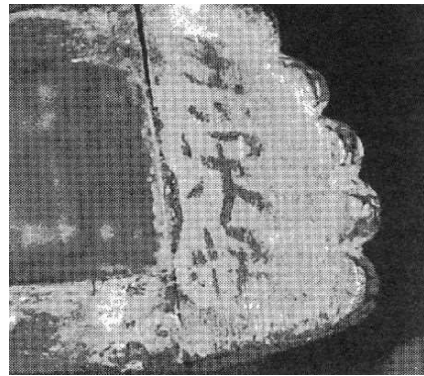
1. 地蔵院 本堂



2. 地蔵院 不動堂



3. 護摩焚（現在はお身代わりを安置）



4. 右足裏の墨書「主栄快」カ



光明寺不動明王像



地蔵院不動明王像

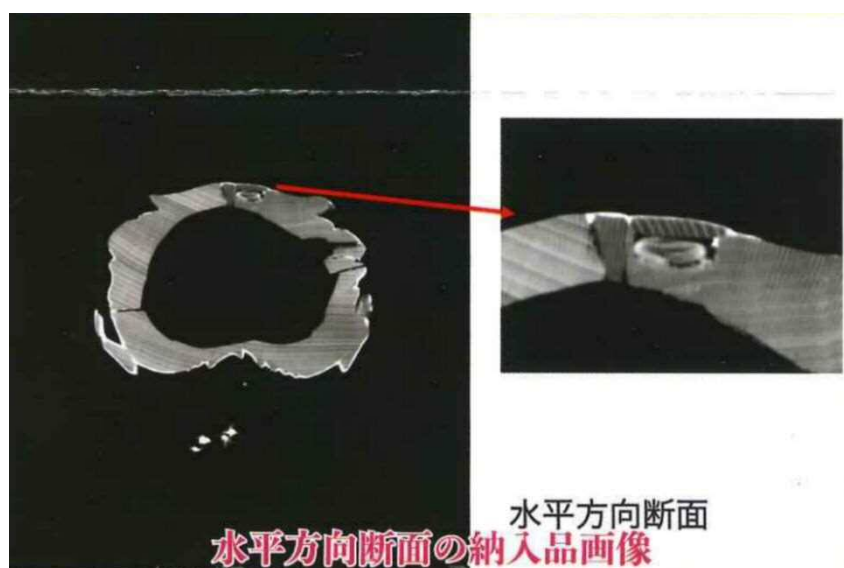
5. 関係性が指摘される 2 体の不動明王像（ともに近畿で制作した可能性あり）



6. 《木造不動明王立像》X線CT画像（正面・背面）



7. 《木造不動明王立像》X線CT画像（垂直方向断面）



8. 《木造不動明王立像》X線CT画像（水平方向断面）

川口市指定文化財等一覧表

令和8年7月9日現在

No.	種 別	指定等	名 称	所有（管理）者	所 在 地 等
1	重要文化財 建 造 物	国	旧田中家住宅	川口市	末広1-7-2
2		県	鶴ヶ丸八幡神社本殿付棟札一枚	宗教法人・八幡神社	大字芝6843
3		県	西福寺三重塔付元禄六年棟札一枚	宗教法人・西福寺	大字西立野420
4		市	前川神社内本殿	宗教法人・前川神社	前川町3-49-1
5		市	赤山山王権現社本殿付覆屋一棟・狛犬一对	宗教法人・日枝神社	大字赤山218
6		市	柳崎氷川神社本殿	宗教法人・氷川神社	柳崎5-20-1
7		市	宝蔵院仁王門	宗教法人・宝蔵院	大字安行慈林954
8		市	金剛寺山門	宗教法人・金剛寺	大字安行吉岡1361
9		市	羽盡神社本殿	宗教法人・羽盡神社	大字芝5379-1
10		市	八雲社社殿（旧金山権現社社殿）	宗教法人・川口神社	金山町6-15
11	有形文化財 絵 画	県	龍派禅珠の頂相	宗教法人・長徳寺（県博寄託）	さいたま市大宮区高鼻町4-219
12		県	中峰明本頂相	宗教法人・長徳寺（県博寄託）	さいたま市大宮区高鼻町4-219
13	有形文化財 工 芸 品	県	銅造クジャク文髹	宗教法人・宗信寺	上青木2-31-8
14		県	銅鐘	宗教法人・錫杖寺	本町2-4-37
15		県	太刀（銘長光）	個人蔵	飯塚
16		県	銅製秋草双雀鏡	宗教法人・羽盡神社	大字芝5379-1
17		市	安行吉岡氷川神社銅造懸仏	氷川神社（市寄託）	鳩ヶ谷本町2-1-22
18		市	弘化二年銘鰐口	宗教法人・善光寺	舟戸町1-29
19		市	川口神社の神鏡	宗教法人・川口神社	金山町6-15
20		市	弘治二年銘鰐口	宗教法人・千手院（市寄託）	鳩ヶ谷本町2-1-22
21		市	天保十年銘天水鉢	川口市	元郷1-2-18
22		市	明和三年銘半鐘	宗教法人・西光院	戸塚2-6-29
23		市	鉄製火鉢 明治三十五年一月喜道造ノ銘アリ	川口市	鳩ヶ谷本町2-1-22
24	有形文化財 彫 刻	県	木造大日如来坐像（金剛界）	宗教法人・安楽寺	上青木2-18-30
25		県	木造阿弥陀如来坐像付胎内仏十字架	如意輪観音堂（県博寄託）	さいたま市大宮区高鼻町4-219 芝西1-19-17（複製）
26		県	金銅勢至菩薩立像	宗教法人・善光寺	舟戸町1-29
27		県	木造僧形八幡坐像付紙本墨書造像願文等三十七点	宗教法人・筆ヶ岡八幡神社（紙本墨書造像願文等三十七点は県博寄託）	大字峯1304 さいたま市大宮区高鼻町4-219
28		県	木造不動明王立像	宗教法人・地藏院	桜町5-5-39
29		市	源長寺の阿弥陀如来坐像	宗教法人・源長寺	大字赤山1285
30		市	木造如意輪観音坐像及び像内納入物	宗教法人・西福寺	大字西立野420
31		市	木造釈迦如来坐像	宗教法人・興禅院	大字安行領家401
32		市	江戸袋氷川神社蔵仏像	宗教法人・氷川神社	江戸袋3-28-22
33		市	木造日蓮上人坐像	宗教法人・常住寺	辻700
34		市	木造 ┌ 薬師如来立像 │ 日光・月光菩薩立像 │ 十二神将立像 └ 付 旧宮殿側板文明治十五年の記載あり 銅造薬師如来立像 木造如来形立像 木彫仏残欠	宗教法人・宝蔵院	大字安行慈林954
35	有形文化財 典籍 古文書	県	寒松日記及び寒松稿	宗教法人・長徳寺（県博寄託）	さいたま市大宮区高鼻町4-219
36		県	北潜日抄	個人蔵	東領家
37		県	小谷三志関係資料	川口市	鳩ヶ谷本町2-1-22
38		市	安井息軒書翰及び同家奉公人請状	川口市	中青木2-20-31
39		市	増田家鋳造関係古文書	個人蔵（市寄託）	中青木2-20-31
40		市	高島秋帆褒状	個人蔵	本町
41		市	赤山陣屋敷絵図面	個人蔵	大字安行原
42		市	飯田家（地方）古文書	個人蔵（市寄託）	中青木2-20-31
43		市	新光寺文書	宗教法人・新光寺（市寄託）	中青木2-20-31
44		市	早船家古文書	個人蔵（市寄託）	中青木2-20-31
45		市	羽盡神社朱印状	宗教法人・羽盡神社	大字芝5379-1
46		市	太閤秀吉の禁制	川口市	鳩ヶ谷本町2-1-22
47		市	小谷三志関係資料	川口市	鳩ヶ谷本町2-1-22
48		市	北条氏印判状	川口市	鳩ヶ谷本町2-1-22
49		市	船津喜助家所蔵文書	個人蔵	里
50		市	小谷三志筆和歌	川口市	鳩ヶ谷本町2-1-22
51		市	富士講関係資料（小谷家文書・霜田家文書・折原家文書）	川口市	鳩ヶ谷本町2-1-22
52		市	黒田家富士講関係文書	川口市	鳩ヶ谷本町2-1-22
53	有形文化財 考 古 資 料	県	三ツ和遺跡出土木簡 附 井戸枠10点 須恵器坏1点 須恵器及び土師器残欠10点 木簡を除く井戸枠補強材31点	川口市	鳩ヶ谷本町2-1-22
54		市	戸塚精進場遺跡出土品	川口市	芝園町3-8
55		市	吹原遺跡出土蔵骨器（26点）	川口市	芝園町3-8
56		市	赤山縄文遺跡出土遺物付トチの実	川口市	芝園町3-8
57		市	浦寺遺跡出土石器付図面等関連資料一括	川口市	鳩ヶ谷本町2-1-22
58		市	里宇屋敷添第4遺跡出土暦応二年銘板碑一基 付出土板碑一括	川口市	鳩ヶ谷本町2-1-22
59		市	前田字六反畑第1遺跡第1号井戸跡・井戸枠及び 出土遺物一括	川口市	里127
60		市	里宇屋敷添第2遺跡出土烏帽子	川口市	鳩ヶ谷本町2-1-22
61		市	東本郷曲輪遺跡古墳出土土具等金属製品一括	川口市	芝園町3-8

No.	種 別	指定等	名 称	所有（管理）者	所 在 地 等
62	有形文化財 歴 史 資 料	市	伊奈家頌徳碑	宗教法人・源長寺	大字赤山1285
63		市	妙法蓮華経版木（全五十三枚）	宗教法人・新光寺	大字峯1319
64		市	元亨二年銘宝篋印塔	宗教法人・善光寺	舟戸町1-29
65		市	八幡宮石祠（伊奈忠順の碑文）	宗教法人・日枝神社	大字赤山218
66		市	大砲設計図	個人蔵	栄町
67		市	長徳寺三十六歌仙絵扇額	宗教法人・長徳寺	大字芝6303
68		市	福祿石炭ストーブコレクション及び関連資料	株式会社 福祿川口工場 川口市	幸町1-1-15 弥平1-7-3
69		市	文明三年銘庚申待供養板碑	宗教法人・実相寺	領家2-14-11
70		市	永正十五年銘二十一仏庚申待供養板碑	宗教法人・宝蔵寺	大字西新井宿355
71		市	道標（新四国八十八箇所札所五十九番標識）	宗教法人・地藏院	桜町5-5-39
72		市	道標（庚申塔）	川口市	鳩ヶ谷緑町1-9
73		市	阿弥陀三尊図像月待供養板碑	個人蔵	里
74		市	元弘三年銘阿弥陀一尊板碑	宗教法人・実正寺	南鳩ヶ谷3-15-14
75		市	建武五年銘阿弥陀一尊板碑及び貞和四年銘阿弥陀一尊板碑	宗教法人・源永寺（一部市寄託）	三ツ和2-19-8 鳩ヶ谷本町2-1-22
76	有形文化財 歴 史 資 料	市	享和四年銘算額	宗教法人・氷川神社	三ツ和3-22-2
77		市	永仁四年銘釈迦一尊板碑及び嘉暦四年銘阿弥陀三尊板碑	個人蔵	鳩ヶ谷緑町
78		市	蔵前橋の橋石	川口市	南鳩ヶ谷1-14
79		市	暦応三年銘阿弥陀一尊板碑	宗教法人・源永寺	三ツ和2-19-8
80		市	宿助成金御手形篋	個人蔵	里
81		市	日光御成道絵図	川口市	鳩ヶ谷本町2-1-22
82		市	五榜の高札（徒党強訴逃散禁制・切支丹禁制）	個人蔵（市寄託）	鳩ヶ谷本町2-1-22
83		市	御宮地絵図面（鳩ヶ谷宿並絵図）	宗教法人・氷川神社（市寄託）	鳩ヶ谷本町2-1-22
84		市	とんぼ橋の橋石	川口市	坂下町3-1-6
85		市	五榜の高札（五倫の道遵守等）	個人蔵（市寄託）	鳩ヶ谷本町2-1-22
86		市	弘安六年銘阿弥陀三尊板碑	個人蔵	桜町
87		市	道標（地藏菩薩）	宗教法人・真乗院	大字石神1253
88		市	道標（庚申塔）	宗教法人・多宝院	大字新井宿157
89		市	「平剣」 絹見本付関連資料	個人蔵	大字芝
90		市	「鍋平」 商店鋳物問屋関係資料	川口市	中青木2-20-31
91	重 要 有 形 民 俗 文 化 財	国	木曾呂の富士塚	川口市	大字東内野594-6他
92	有 形 民 俗 文 化 財	市	だるま轆（踏たたら）	川口市	元郷1-2-18
93		市	長徳寺の獅子頭及び神楽面	宗教法人・長徳寺	大字芝6303
94		市	寛文五年銘阿弥陀庚申塔	宗教法人・実正寺	南鳩ヶ谷3-15-14
95		市	寛文四年銘地藏庚申塔	台阿弥陀堂	南鳩ヶ谷2-8-3
96		市	須賀神社神輿	宗教法人・氷川神社	鳩ヶ谷本町1-6-2
97		市	曳き馬図絵馬	川口市	鳩ヶ谷本町2-1-22
98		市	鎌倉権五郎矢抜き図絵馬	川口市	鳩ヶ谷本町2-1-22
99		市	曳き馬図ガラス絵馬	宗教法人・八幡神社	八幡木1-25-2
100		市	八幡神社祭礼図絵馬	宗教法人・八幡神社	八幡木1-25-2
101		市	日光社参御小休所図絵馬	宗教法人・氷川神社	三ツ和3-22-2
102		市	川中島合戦図絵馬	宗教法人・氷川神社	三ツ和3-22-2
103		市	三条小鍛冶宗近図絵馬	上新田稻荷社	八幡木2-30-10
104		市	市神社	市神社保存会	鳩ヶ谷本町2-2-2
105		市	武者絵図絵馬	宗教法人・八幡神社	八幡木1-25-2
106		市	八幡木ばやしの神楽面・衣装・楽器	川口市	鳩ヶ谷本町2-1-22
107	無 形 民 俗 文 化 財	市	景清の牢破り図絵馬	宗教法人・観福寺	前川4-30-13
108		市	浅間神社参拝図絵馬	宗教法人・東沼神社	差間2-15-45
109		市	伊勢太々神楽図絵馬	宗教法人・子日神社	大字新井宿155
110		市	日光東照宮参拝図絵馬	諏訪神社	東川口1-10-15
111		市	寛永二十年銘山王二十一仏庚申塔	宗教法人・西光院	戸塚2-6-29
112		市	寛文十一年銘地藏庚申塔	宗教法人・法性寺	朝日2-28-9
113		市	安行藤八の獅子舞	安行藤八獅子舞保存会	大字安行藤八
114		市	江戸袋の獅子舞	江戸袋獅子舞保存会	江戸袋
115		市	安行原の蛇造り	安行原蛇造り保存会	大字安行原
116		市	領家の囃子と神楽	領家囃子神楽保存会	領家
117		市	川口の木遣	川口鷹消防組木遣保存会	飯塚
118		国	見沼通船堀	川口市・さいたま市	大字東内野594-6他
119		県	新郷貝塚	川口市他	大字東貝塚25他
120		県	龍派禅珠の墓	宗教法人・長徳寺	大字芝6303
121	史 跡	市	平柳蔵人居館跡	川口市	元郷4-12-6
122		市	代官熊沢家の墓	宗教法人・長徳寺	大字芝6303
123		市	金剛寺経塚付出土品	宗教法人・金剛寺	大字安行吉岡1361
124		市	凱旋橋跡付凱旋橋之碑	川口市	本町2丁目22-18他
125		市	良賢・英賢の墓	宗教法人・川口神社	金山町6-15
126		市	垂井知等の墓	円明庵	八幡木2-8-10
127		市	小谷三志の墓	宗教法人・地藏院	桜町5-5-39
128		市	旧浦寺村の弁天池跡付元文元年・寛文九年銘の石碑2基	個人	桜町6-778-1

No.	種 別	指定等	名 称	所有（管理）者	所 在 地 等
129	名 勝	市	旧鋳物問屋鍋平別邸庭園	川口市	金山町15-2
130	天 然 記 念 物	県	長徳寺のビャクシン	宗教法人・長徳寺	大字芝6303
131		市	真乗院のコウヤマキ	宗教法人・真乗院	大字石神1253
132		市	慈星院のカヤ	宗教法人・慈星院	大字芝5222
133		市	峯ヶ岡八幡神社の社叢	宗教法人・峯ヶ岡八幡神社	大字峯1304他
134		市	安行原イチリンソウ自生地	埼玉県 川口市	大字安行原2269-1 大字安行原2269-2・2270
135		市	地藏院のタブノキ	宗教法人・地藏院	桜町5-5-39
136	旧 跡	県	赤山城跡（赤山陣屋敷址）	川口市他	大字赤山766-2他
137		県	小谷場貝塚	個人	大字小谷場1002他
138		県	安行苗木開発の祖吉田権之丞の墓	宗教法人・金剛寺	大字安行吉岡1361
139	登録有形文化財（建造物）	県	小谷三志居宅跡	個人	桜町1-1-12
140		国	旧鋳物問屋鍋平別邸主屋	川口市	金山町15-2
141		国	旧鋳物問屋鍋平別邸離れ	川口市	金山町15-2
142		国	旧鋳物問屋鍋平別邸蔵	川口市	金山町15-2
143		国	十一屋北西商店店舗	個人	鳩ヶ谷本町1-2-8
144		国	十一屋北西商店蔵	個人	鳩ヶ谷本町1-2-8
145		国	大泉家住宅洋館	個人	領家5-4-1
146		国	大泉家住宅和館	個人	領家5-4-1
147		国	永瀬昌文家住宅主屋	個人	本町1-8-6
148		国	永瀬孝男家住宅洋館	個人	本町1-5-12
149		国	永瀬孝男家住宅和館	個人	本町1-5-12
150		国	永瀬孝男家住宅土蔵	個人	本町1-5-12
151		国	永瀬孝男家住宅納屋	個人	本町1-5-12
152		国	永瀬孝男家住宅旧発電所	個人	本町1-5-12
153		国	永瀬孝男家住宅煉瓦蔵	個人	本町1-5-12
154		国	永瀬孝男家住宅表門及び煉瓦塀	個人	本町1-5-12
155		国	旧森龍織物主屋	個人	大字安行領根岸字台2219
156		国	旧森龍織物工場	個人	大字安行領根岸字台2219
157		国	芝崎家住宅主屋	個人	川口市本町1-51-1他
158		国	芝崎家住宅離れ	個人	川口市本町1-51
159		国	芝崎家住宅表門	個人	川口市本町1-51-1
160	選 定 重 要 遺 跡	県	宮合遺跡		西立野字宮合
161		県	猿貝貝塚		安行字宮越990 安行字大元790他
162		県	前野宿貝塚		東本郷字大塚1586他
163		県	江戸袋貝塚		江戸袋1-20-32他

別表1 指定主体別一覧表

国指定文化財	3
県指定文化財	24
市指定文化財	112
国登録有形文化財	20
選定重要遺跡	4
合計	163

別表2 種別別一覧表

重要文化財（建造物）	1
有形文化財（建造物）	9
有形文化財（絵画）	2
有形文化財（工芸品）	11
有形文化財（彫刻）	11
有形文化財（典籍 古文書）	18
有形文化財（考古資料）	9
有形文化財（歴史資料）	29
重要有形民俗文化財	1
有形民俗文化財	21
無形民俗文化財	5
史跡	11
名勝	1
天然記念物	6
旧跡	4
登録有形文化財（建造物）	20
選定重要遺跡	4
合計	163

